

UWCディリジャンとひかりセンターによる千羽鶴のプレゼント

6月12日、山田大使はエレバン市内のイオリャン教授記念血液学センター病院を訪問し、ユナイテッド・ワールド・カレッジ（UWC）ディリジャンの日本人高校生が発案し当地のひかりセンターの協力を得て実現した、同病院に入院している子供達に日本の折り紙（千羽鶴）をプレゼントする催しに参加しました。

この催しにはパシニャン首相夫人のアンナ・ハコピャン女史、トロシヤン保健大臣、ダニエリヤン血液学センター所長代行、デミルチャン「City of Smile」財団事務局長他も出席しました。



病院に飾られた千羽鶴



ひかりセンターメンバーの挨拶



ダニエリヤン所長代行による挨拶



山田大使の挨拶（アルメニア語）



デミルチャン事務局長の挨拶



ピリポシヤンひかりセンター所長の挨拶



入院中の児童に折り紙をプレゼント



ハコピャン首相夫人と談笑する山田大使



ハコピャン首相夫人，トロシヤン保健大臣他の関係者と児童の記念写真